

知るから

第50回特別展

はじめる

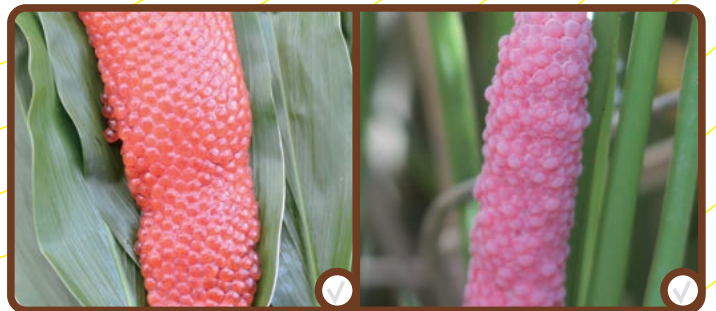
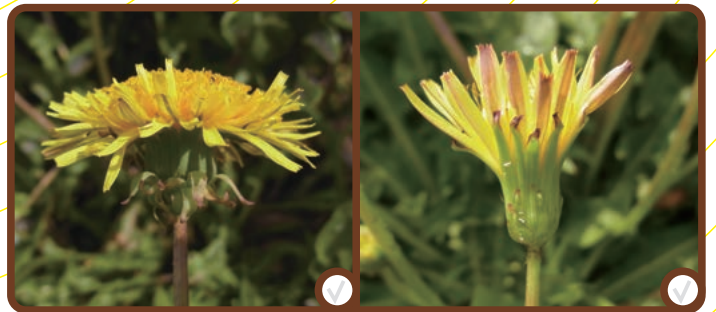
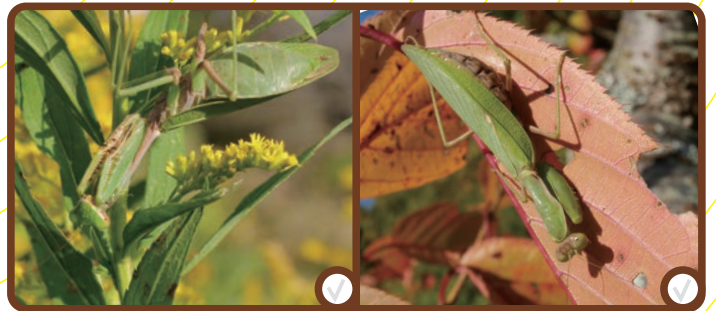
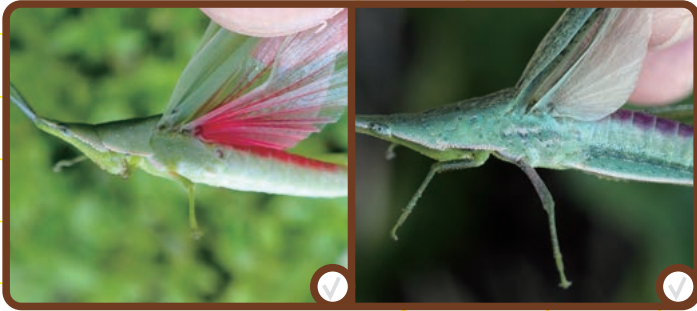
外来生物

～未来へつなぐ地域の自然～

Getting to Know Invasive Species for the Future of Our Local Environment

令和2年 3月1日(日)～5月31日(日)

どっちが
外来生物?
答えは会場で
確かめよう!



写真提供 1:西元里美、2:浦野信孝、3:(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所

Osaka Museum of Natural History
大阪市立自然史博物館

ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 TEL:06-6697-6221

Osaka Metro御堂筋線「長居」駅3号出口・東へ約800m JR阪和線「長居」駅下車東出口・東へ約1000m

◎開館時間:午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

◎休館日:月曜日(ただし5月4日は開館)、5月7日

◎主催:大阪市立自然史博物館

◎後援:大阪府教育委員会、大阪市教育委員会

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/> おおさかしぜんし 検索

知るから はじめる外来生物

～未来へつなぐ地域の自然～

第50回特別展

Getting to Know Invasive Species for the Future of Our Local Environment

外来生物は、今では私たちの身の回りのあちこちにいます。それをすべて駆除するのは現実的ではありませんし、身の回りの生態系自体を破壊してしまいかねません。一方で、駆除は可哀想と放置するのも責任のある態度とは言えません。外来生物にどう対応し、付き合っていくか。生物多様性の保全という立場から、地域の自然をどのように未来に残していくか。そのためには、まず外来生物についての正確な知識と現状の把握が必要です。この特別展では、多くの人がきちんと外来生物問題を考えられるようになることを目指して、外来生物問題についての基礎知識と、大阪や日本における外来生物の現状を紹介します。

主要な展示物

〈外来生物調査プロジェクトProject A (Alien species)の成果発表〉

2015年から2019年まで市民参加型の外来生物調査として大阪府を中心にさまざまな外来生物の分布調査を行いました。その成果である分布図を中心に、大阪府周辺の外来生物を紹介します。



ヤナギバルイランソウ



スクミリンゴガイ

〈お前もかーい! 外来生物〉

ザリガニ、ダンゴムシ、タンポポ、ドジョウなど。子どもの頃から、身の回りに普通にいて、元々日本にいる生き物と思っていたのに! 実は外来生物というものを紹介します。

〈日本発の外来生物〉

日本から海外に運ばれて外来生物問題を引き起こしている生き物もいます。ワカメ、クズ、メジロなど、日本発の外来生物を紹介します。

〈河川やため池などの外来生物〉

外来生物だらけになってしまった淡水環境。ブラックバスやチャネルキャットフィッシュといった外来魚、カミツキガメなどのペット由来のカメ、アクアリウムなどから放された水草などを紹介します。



ガーのレプリカ

〈島の外来生物〉

小笠原諸島のグリーンアノール、奄美大島や沖縄島のマングース、石垣島のインドクジャクなど。日本各地の島ではどんな外来生物問題が起きているのでしょうか。

〈生きた外来生物いろいろ〉

外来の淡水魚、ナメコジ、貝、水草など、可能な範囲で生きた外来生物も展示します。

*このほか、外来生物との付き合い方などの展示もあります。

関連イベント

全てのイベントは申し込み不要でどなたでも参加できます。
詳しい内容は博物館ホームページをご覧ください。

講演会

「島の鳥の墓標の上で、今日もネズミが駆け回る」

小笠原は外来生物対策の先進地域です。ここをモデルとして、外来生物対策の想定外の結果や進むべき道を紹介いたします。

■3月14日(土) 13時30分～15時30分

■講師: 川上和人氏(森林総合研究所)

■会場: 自然史博物館 講堂

「知っておきたい国内外来魚問題 ーなんで魚を放流したらアカンのですか?ー」

日本の本来の自然はどこまで残っているのでしょうか? 最新の研究で明らかになった淡水魚の多様性とその危機についてお話します。

■5月16日(土) 13時～14時30分

■講師: 向井貴彦氏(岐阜大学)

■会場: 自然史博物館 講堂

※参加には別途博物館入館料が必要です。

ギャラリートーク

学芸員が展示を解説します。

■3月7日(土)～5月30日(土)の
毎週土曜日 12時30分～13時

■会場: 特別展示場内

オープンセミナー

2015年から5年間実施した市民参加型の外来生物調査プロジェクトの成果を報告します。

「外来生物調査プロジェクト報告: 貝と魚」

■4月18日(土) 13時～15時

■講師: 石田 惣学芸員、松井彰子学芸員

■会場: 自然史博物館 講堂

「外来生物調査プロジェクト報告: 植物と虫」

■5月9日(土) 13時～15時

■講師: 長谷川匡弘学芸員、
松本史樹郎学芸員

■会場: 自然史博物館 講堂

子どもワークショップ

特別展で、一番やさしい子ども向け行事。スタッフやハカセといっしょに、展示を楽しもう。展示を見ながら、スタッフといっしょに「外来生物」を知ってみよう。

■3月21日(土)、22日(日)

4月4日(土)、5日(日)

5月5日(火祝)、6日(水祝)

■会場: 特別展示場内

博物館のさかなハカセとお話して、「外来生物」について考えてみよう。

■4月25日(土)、26日(日)

5月30日(土)、31日(日)

■会場: 特別展示場内

◎会期: 令和2年3月1日(日)～5月31日(日)

◎開館時間: 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

◎休館日: 月曜日(ただし5月4日は開館)、5月7日

◎観覧料: 大人500円/高校生・大学生 300円/中学生以下無料

期間内特別展フリーパス(大人1,000円/高校生・大学生600円)

常設展や植物園も見られるセット券(大人700円/高校生・大学生400円)

※障がい者手帳など持参者(介護者1名を含む)、大阪市内在住の65歳以上の方は無料(要証明)。

※博物館本館(常設展)、長居植物園への入場は別途料金が必要です(セット券を除く)。

※30人以上の団体割引あり。

◎主催: 大阪市立自然史博物館

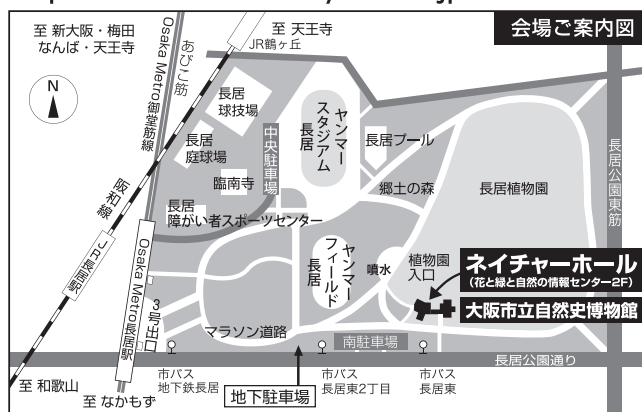
◎後援: 大阪府教育委員会、大阪市教育委員会

Osaka Museum of Natural History
大阪市立自然史博物館

ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 TEL:06-6697-6221

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>



Osaka Metro御堂筋線「長居」駅3号出口・東へ約800m JR阪和線「長居」駅下車東出口・東へ約1000m